

山崎邸 学びの遊び場

ふれあい寺子屋

参加費無料

こんにちは。
「紀の川福祉コミュニティ農園・ふれあい寺子屋」
塾長の池田香弥です。
JR粉河駅前の古民家山崎邸をまちづくりの拠点
にしたい。世代を超えてひとが集まり、くつろぎ、
夢を語り合う場所にしたい。そんなねがいから始
めた寺子屋が少しづつまちの方
に知っていただけるようになります。
今年は親子で楽しめる企
画も織り込んでいきますので、お
母さん方、お子さんと一緒に
ご参加くださいね。



10月24日 土

絵手紙ができるまちづくり

【時間】13:30～15:00

粉河の町を雛色に染めた「粉河とんまか雛通り」
では、同時開催した絵手紙コンクールに地元の
幼児・児童・生徒をはじめ、全国からおよそ800
点の作品が寄せられました。

あたかい絵と言葉は粉河の町をやさしく包んでくれ、県外からの観光客誘致に大きな役割を果たしてくれました。次回はあなたも絵手紙の描き方を習って応募してみませんか?

講師は、絵手紙の感動を全国に広める泉佐野市在住の絵手紙作家・宮脇泰彦さんです。

申込先

090-8190-5274(池田)

先着
20人



11月7日 土 ひきこもりトークセッション

【時間】15:30～17:00

古民家山崎邸にはおいしいランチと珈琲が評判の「創(はじめ)カフェ」があります。

過去にひきこもりを経験した青年たちが麦の郷のスタッフとともに働いています。

なぜ、彼らはひきこもりになったのか?

生きづらさを抱える若者たちが増える中、どの家庭にも起こりうる「ひきこもり」について考えます。

進行は、ひきこもり者社会参加支援センター「麦の郷ハートフルハウス創」の野中康寛センター長です。カフェの雰囲気そのままに、希望を紡ぐトークセッションが始まります。



9月19日 土

手すき葉書を作ろう!

【時間】13:30～15:00

本物の手すき和紙は難しいです。でも、道具さえあれば簡単にできる方法もあるんです。
1週間ほど水に浸しておいた牛乳パックの表と中のビニールをはがします。中の紙を細かくちぎって水をいれ、ミキサーでかき混ぜます。
その後は…一緒にやってみましょう♪
出来上がりの大きさは葉書と同じ。
ちょっぴりごつごつしてるけど、手作り感いっぱい!
絵手紙にして「粉河とんまか雛通り・絵手紙コンクール」に応募してみませんか?
講師は、石脇世利子さんです。

先着
20人

申込先 090-8190-5274(池田)



【主催】
紀の川福祉コミュニティ農園

【問い合わせ先】
山崎邸内 創(はじめ) カフェ
0736-60-8233
麦の郷紀の川・岩出生活支援センター
0736-67-7080

至岩出 粉河交差点 粉河駅 粉河小学校 紀の川市商工会館 紀陽銀行 粉河中学校 JR粉河駅 粉河高校 至橋本

至岩出 国道24号

